

イーグルアイVMSカメラの共有

2023年12月19日 : 改訂 3.00

対象者

このアップノートは、イーグルアイVMSのカメラの設定・管理を行う技術者や管理者を対象としています。

特定のカメラを共有する方法について説明します。カメラの共有を正しく設定することで、1度のログインでアカウントに設定されているすべてのカメラにアクセスできるようになります。

概要

カメラ共有は、クラウドVMSのすべてのエディションでご利用いただけます。

カメラ共有機能の設定をすることにより、1度のログインで複数の拠点に設置されたカメラの映像を確認することができます。同じメールアドレスを使用することで、複数のアカウント間でカメラを共有できます。イーグルアイクラウドVMSのアカウントを持つユーザーとカメラを共有すると、そのユーザーだけでなく、アカウント全体でカメラが共有されます。

カメラ共有の設定と有効化

カメラの共有機能にアクセスするには、VMSの右上でアカウント名をクリックし、ドロップダウンメニューから「アカウント設定」を選択します。



ポップアップウィンドウで、次の手順に従って設定を行います。

1. 「共有」を選択します。

2. 左側の「利用可能なカメラ」から共有したいカメラを選択し、右側の「共有するカメラ」へ移動します。「すべて追加」と「すべて削除」のオプションも使用できます。

3. 権限を選択します。

● **動体/分析の編集**：領域の追加や削除など、動体検知設定を編集するための権限を付与します。分析（アナリティクス）を編集する権限も付与できます。

選択なしの場合：アナリティクスの追加と削除は使用できません。

● **PTZの操作**：ライブ映像でPTZカメラを制御し、PTZステーションをリコールする権限を付与します。

● **PTZステーションの編集**：PTZカメラを制御し、PTZステーションを編集する権限を付与します。

● **2-Wayオーディオ**：サポートされているデバイスで双方向音声機能を有効化する権限を付与します。これによりユーザーは、デバイスのマイクを使用し、スピーカーを介して会話を開始できます。

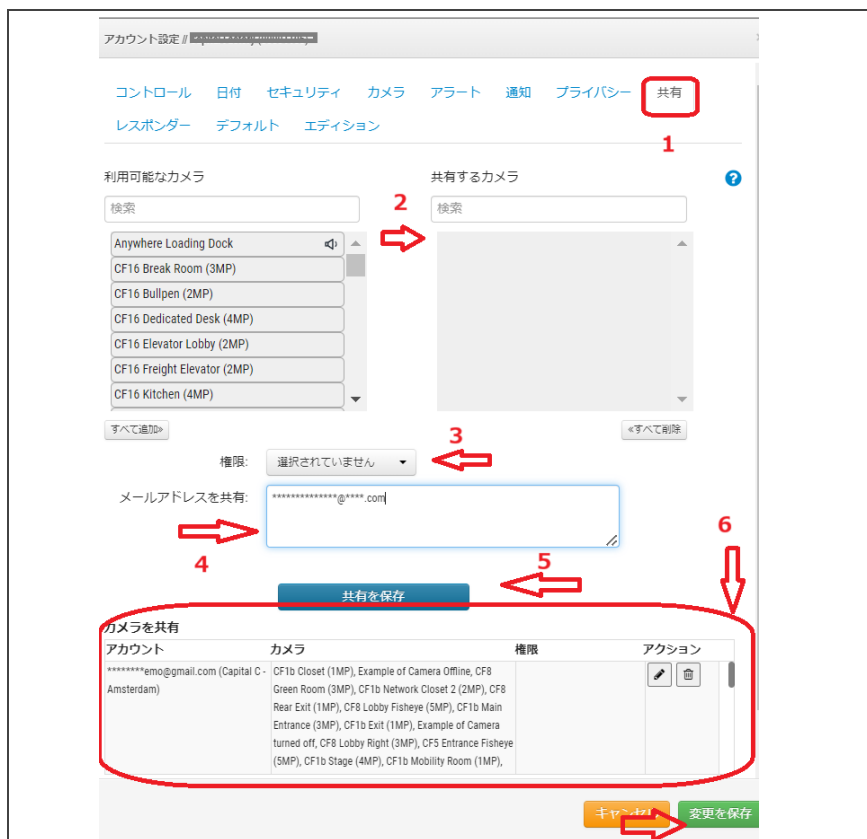
4. **メールアドレスを共有**：カメラを共有するユーザーのメールアドレスを入力します。

5. **共有の保存**：クリックして、共有するカメラの設定を保存します。

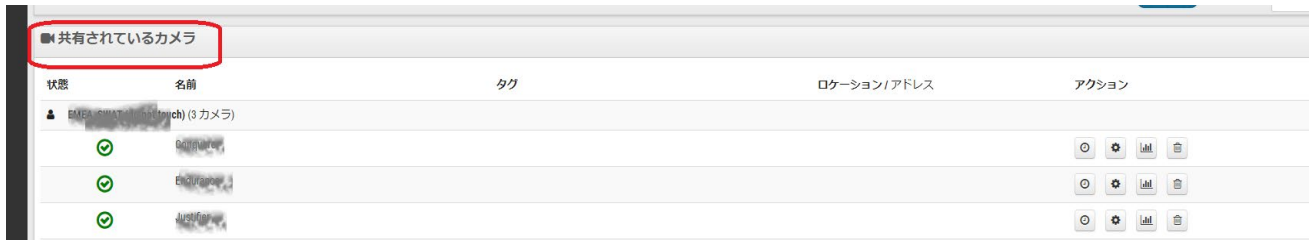
6. **共有するカメラ**：共有されているカメラのリストが、以下の情報とともに表示されます。

- **アカウント**：カメラを共有するユーザーのメールとアカウント名
- **カメラ**：選択したアカウントで共有されているカメラのリスト
- **権限**：選択したカメラとアカウントで共有されている権限のリスト
- **アクション**：選択したアカウントとのカメラの共有を停止するには、ゴミ箱のアイコンをクリックし、選択した共有設定を編集するには、鉛筆のアイコンをクリックします。

7. **変更を保存**：クリックして設定を完了します。



ダッシュボードの「共有されているカメラ」にカメラが表示されます。



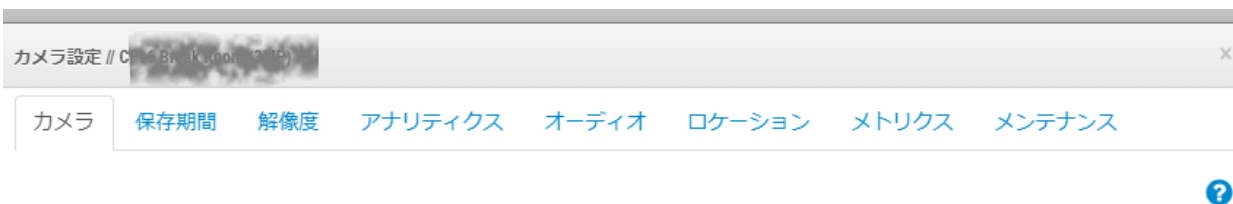
共有されているカメラは、レイアウトの「**(全てのカメラ)**」にも表示されます。必要に応じて、共有カメラのレイアウトを作成することも可能です。

※カメラ共有されたユーザーのみにカメラの設定オプションが表示されます。カメラ共有の設定時に、「権限」設定で付与できる権限もあります。以下の画像は、共有されたカメラの設定権限が限定された状態と、通常のカメラ設定の違いを示しています。

例：共有されたカメラの設定オプションが少ない状態



例：通常のカメラ設定



使用例

- 緊急時の迅速な映像共有
- イーグルアイ911カメラシェアの共有機能：コミュニティ内で登録されたカメラ映像をファーストレスポンドと共有（現在米国のみで利用可。）